



ごあいさつ

県議会議員  
三森 文徳

秋も深まってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。  
また、日頃は県の事業にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、私の県議会議員としての任期は残り半年あまりとなりましたが、最後まで県勢拡大のため、地域の活力を上げるため頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

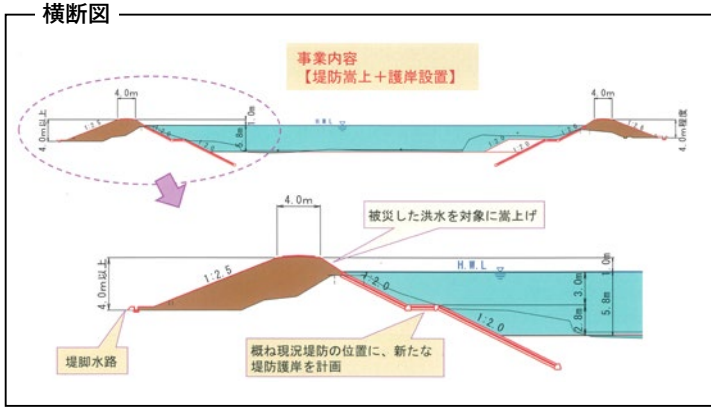
今回の会報では災害に強い郷土づくりと、道路を中心とした交通ネットワークの充実に向けた取組について特集をしました。

私は、地域の生活道路の充実と未来に向けた交通ネットワーク構想を同時に進めることが私の大事な使命だと思っております。

皆様方には、今後も地域の永続的な発展のためのご意見、アイデアなどをいただけますようお願い申し上げます。

活動報告  
**年中夢究**  
ねんじゅう むきゅう

特集  
その1!  
**令和元年東日本台風**  
**台風19号**からの復旧状況



**災害に強い 郷土をつくる!!**  
**総工費74億円の 荒川河川復旧事業**  
令和元年十月十二日十九時に伊豆半島に上陸した台風十九号は関東地方を縦断し、南那須地方にも多大な被害を及ぼしました。特に、塩谷地域では記録的な降水量となり、下流の荒川の氾濫や堤防の決壊などにより、家屋や農業施設に甚大な被害がもたらされました。  
この災害による荒川河川の復旧事業は、今までに無かった**「改良復旧事業が」適用**されました。これまでの災害復旧は堤防など被災した箇所は、元通りに直す**「原形復旧」が原則**でした。今回、国の復旧助成事業として堤防の嵩上げなどにより再度の災害防止事業が荒川河川に実施されたので、今年度で事業完了となる荒川の復旧事業の報告をします。



**向田工区改良復旧事業**  
【事業概要】  
この工区は概ね現況堤防の位置に、被災した洪水を対象として堤防の嵩上げを行います。堤防の法尻には、堤防上の降雨排水をするための堤脚水路を設けます。堤脚水路は、排水樋門から荒川へ排水されます。  
向田工区に関しましては、堤防嵩上に伴う落合橋の架替も実施します。



**小倉・藤田工区改良復旧事業**  
【事業概要】  
この工区も堤防の嵩上げを行います。堤防の法尻には、堤脚水路を設けます。堤脚水路は、堤防一連区間の最下流で排水樋門から荒川へ排水されます。  
小倉・藤田工区に関しましては、堤防の決壊により甚大な被害が生じていることから、堤防強化のため川裏側に腹付盛土を行います。



**令和元年10月12日～13日の水位**  
【塩谷雨量観測所】  
24時間で最大414mm、1時間あたり最大で54.5mmの降雨を観測  
【荒川橋水位観測所】  
氾濫危険水位(3.70m)を超過する7.39mの最高水位を観測  
【森田水位観測所】  
氾濫危険水位(5.80m)を超過する6.42mの最高水位を観測

特集  
その2

# 地域交通ネットワークの整備状況

地域の生活向上と商工業・農業の発展には道路の改良は絶対に必要です。  
これから改良が完成する箇所と今後改良に着手する箇所の概要を報告します。



延長 0.7km  
幅員 12m  
片側歩道 3.5m  
事業費 約8.5億円

## 大桶下

2023年度完了予定  
国道294号

県東部の幹線道路である国道294号のこの区間は、道路が屈曲し歩道が未整備であるために安全で円滑な交通に支障をきたしていた。

改良により円滑な交通の確保及び歩行者の安全な通行を確保する。



延長 0.7km  
幅員 10m  
片側歩道 2.5m  
事業費 約19億円

## 田野倉

2023年度完了予定  
県道宇都宮那須烏山線

県道宇都宮那須烏山線とJR烏山線との交差点は狭小で交通のボトルネックとなっていて、長年円滑な交通に支障を来していた。また、荒川小学校の通学路でありながら歩道が未整備であった。

このため車道の拡幅、交差点の改良及び歩道を整備し、安全で円滑な自動車交通の確保と、歩行者の安全な通行を確保する。

国道294号のこの区間は縦断が厳しい急カーブであることなど、安全な通行の支障となっている。

また烏山小学校の通学路でありながら歩道幅が不十分であるため、円滑な自動車交通の確保と、歩行者の安全を確保する。



延長 0.6km  
幅員 11m  
片側歩道 2.5m  
事業費 約5億円

## 野上

2024年度完了予定  
国道294号

延長 0.2km 幅員19.5m 両側歩道 3.5m  
事業費 約9.3億円

国道294号のこの区間は、歩道も狭いうえ、電柱が林立し歩行者の通行に支障をきたしていた。

また、交差点部分には右折レーンが無く交通のボトルネックになっていたため、交差点改良、無電柱化を図る。



## 旭交差点

2024年度完了予定  
国道294号

## 今年度以降着工予定の主な箇所

路線	箇所	整備内容
那須烏山矢板線	熊田	県道烏山矢板線熊田地内の熊田公民館付近は見通しが悪い急カーブを有し、江川小学校の通学路でありながら歩道も未整備であるため、円滑な自動車交通の確保と、歩行者の安全を確保する。 (計画区間0.9km、総事業費約6億円)
熊田喜連川線	三箇	県道熊田喜連川線三箇地内の三箇橋からの市道交差点付近は見通しの悪いカーブを有し、江川小学校の通学路でありながら歩道が未整備であるため、円滑な自動車交通の確保と、歩行者の安全を確保する。 (計画区間2.2km、総事業費9億円)
国道294号	谷浅見北	国道294号谷浅見地内の谷浅見交差点から南側は見通しの悪いカーブを有し、七合小学校の通学路でありながら歩道幅が狭く危険であるため、円滑な自動車交通の確保と、歩行者の安全を確保する。 (計画区間0.4km、総事業費約4.4億円)

延長 0.5km  
幅員 15m (現況)  
歩道両側 3.0m (現況)  
事業費 約5.9億円

県道烏山停車場線のこの区間は、中心市街地を東西に横断し沿線の商業、観光を支える重要な路線で有るにもかかわらず、歩道がバ



リアフリー化されておらず、電柱も林立しているため、歩道のバリアフリー化と無電柱化を図り、歩行者の安全確保と都市空間を向上させる。

## 中央

2024年度完了予定  
県道烏山停車場線

地域のご要望を受け取り組んでいる箇所は他にもたくさんありますが、紙面の都合で割愛しましたこととお詫び申し上げます。

# 皆様の

ご意見をお待ちしています。

TEL. 0287-83-1258  
FAX. 0287-83-1439



# 三森ふみのり後援会事務所

〒321-0632 那須烏山市神長524 E-mail. nasukarajimin@gmail.com